

1/35 アメリカ軍 M4A3E8 シャーマン"イージーエイト"サンダーボルトVII (レジン製 装甲板パーツ付)

組み立てを始める前にお読みください

この説明書は1/35アメリカ車M4A3E8 シャーマン "イージーエイト"サンダーボルトVII(レジン製 装甲板パーツ付) [35-040] の組立説明書です。機関銃の組立て、塗装とマーキングは別紙の塗装解説書をご覧ください。組立を始める前に両方に目を通し、全体の流れをよく把握しておいてください。

- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分ご注意ください。商品の性格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意してください。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットしてください。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。

READ BEFORE BUILD

- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

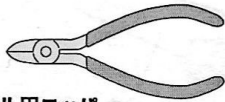
Mark guide

Do not cement and attn moving.

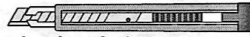
Pay attention.

Choose type of vehicle.

用意する工具 Recommended Tools



プラモデル用ニッパー
Side cutters



カッターナイフ
Modeling Knife



ピンセット
Tweezers



ピンバイス(穴開け用ドリル)
Pin vise



ヤスリ
File

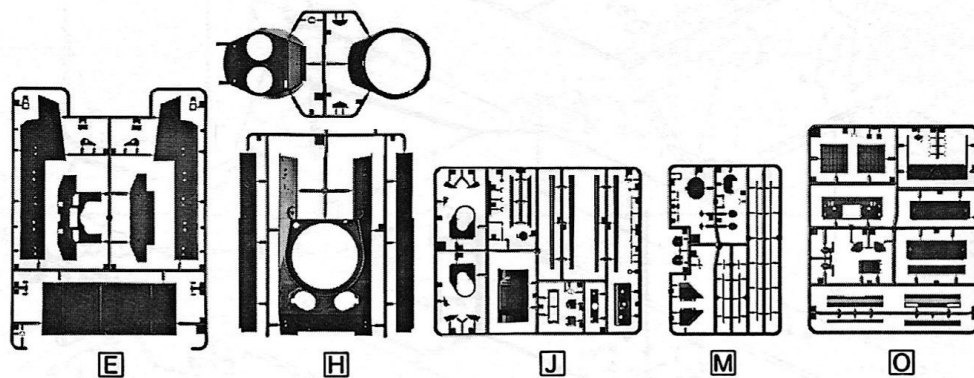
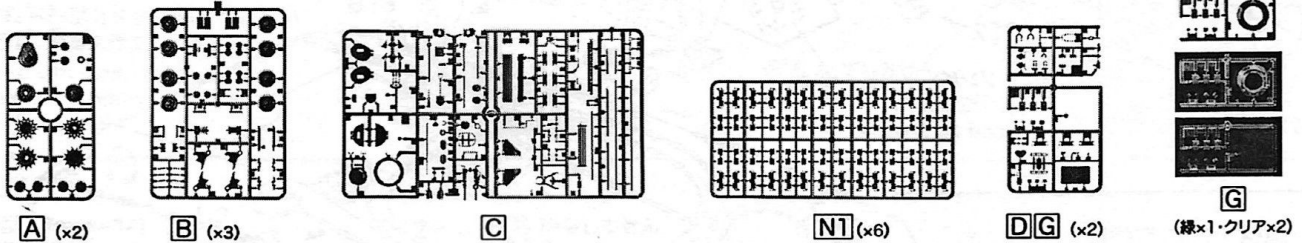
〈その他〉

- プラモデル用接着剤 Cement
- プラモデル用塗料 Paint
- 瞬間接着剤 superglue
- …などが必要となります。



キット内容 Parts Contents

組み立てを始める前に、内容をお確かめください。



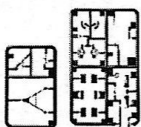
◎その他

- ・デカール 1枚
- ・塗装解説書 1枚
- ・組立解説書(本誌) 1枚
- ・Decal 1piece
- ・Paint Guide 1piece
- ・instruction sheet ... 1piece

◎不要パーツ not used

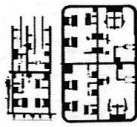
A	8・9
C	7・9・10・15・18・19・23・25・28 ・30・31・34・35・39・42~44 ・48~51・54・59・60・69~73・75
D	8・13
E	2・4
G	4・13・15・16
J	3・6・7・8・15・23・24
M	1・2・3・4・7・10・11・13
P	(ポリキャップ) 1
Z	22~29
PE	(エッチング) 1・3・4・6・8

M1919A4機関銃
M1919A4 Machine Gun



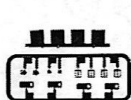
X

M2 機関銃
Machine Gun



Z

ジェリカン
Jerrycan

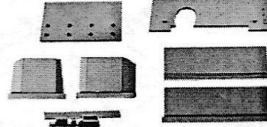


PE エッチング



P ポリキャップ

レジンパーツ
Resin parts



R



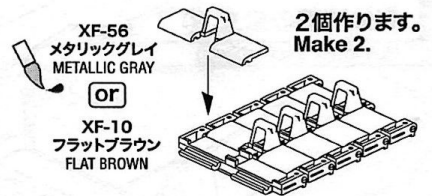
XF-51
カーキドラブ
KHAKI DRAB

組立図中で特に指示のないところは
全て基本色(カーキドラブ)です。
Where color is not specified please
use khaki drab.

1 履帯の組立 Track assembly

履帯は全部で77コマが標準ですが、はじめに76コマ
まで繋いでおきます。可動部分に接着剤が付かないよ
うに注意します。接着部分が密着していることを確認
し、接着が乾くまで動かさないようにします。

Standard track length 77 links. For this section
make two 76 link tracks. Connecting central
link in section 13. Note avoid applying cement
to moving parts.



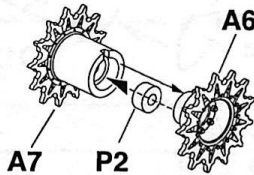
表部品は1つだけが
予備キヤタピラ(N1)です。
For spare track, use part N1 only.

2 ドライブsprocketとアイドラーホイールの組立

Drive sprocket and Idler wheel assembly

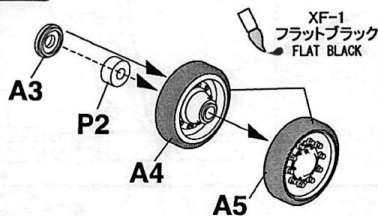
ドライブsprocket Drive sprocket

2個作ります。
Make 2.



アイドラーホイール Idler wheel

2個作ります。
Make 2.

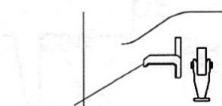


3 デファレンシャルカバーの組立

1piece type differential cover assembly

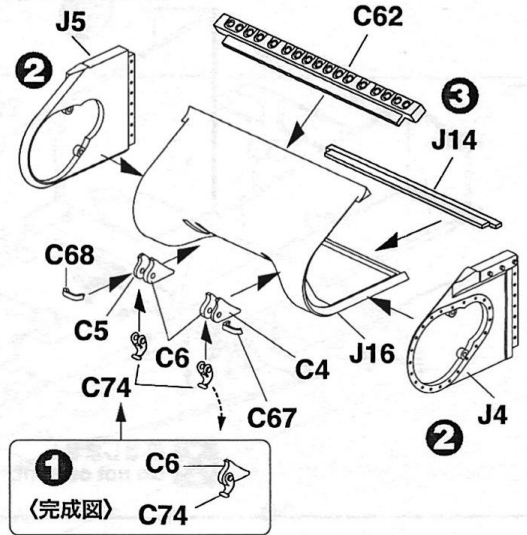
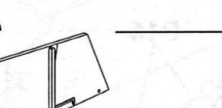
【原寸図】 Scale=1/1

【正面】 Front view



C68
(C67)

【横】 Side view



4 車体下部の組立①

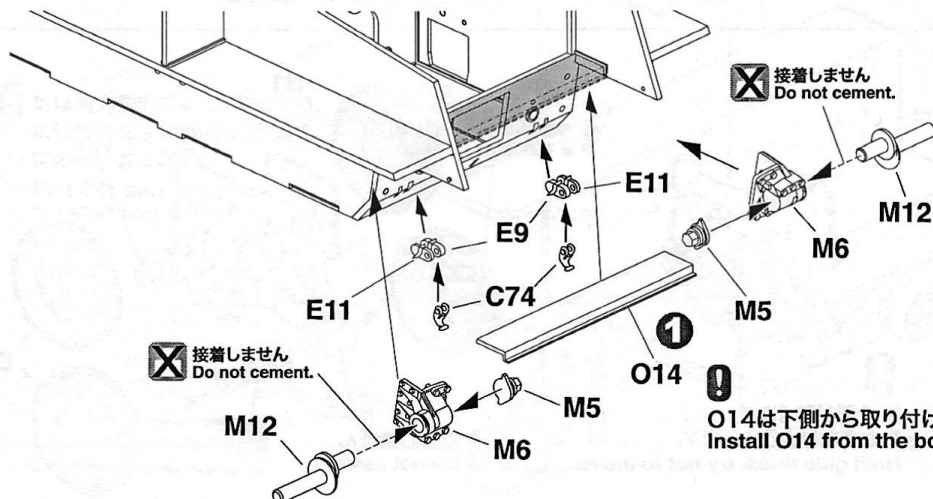
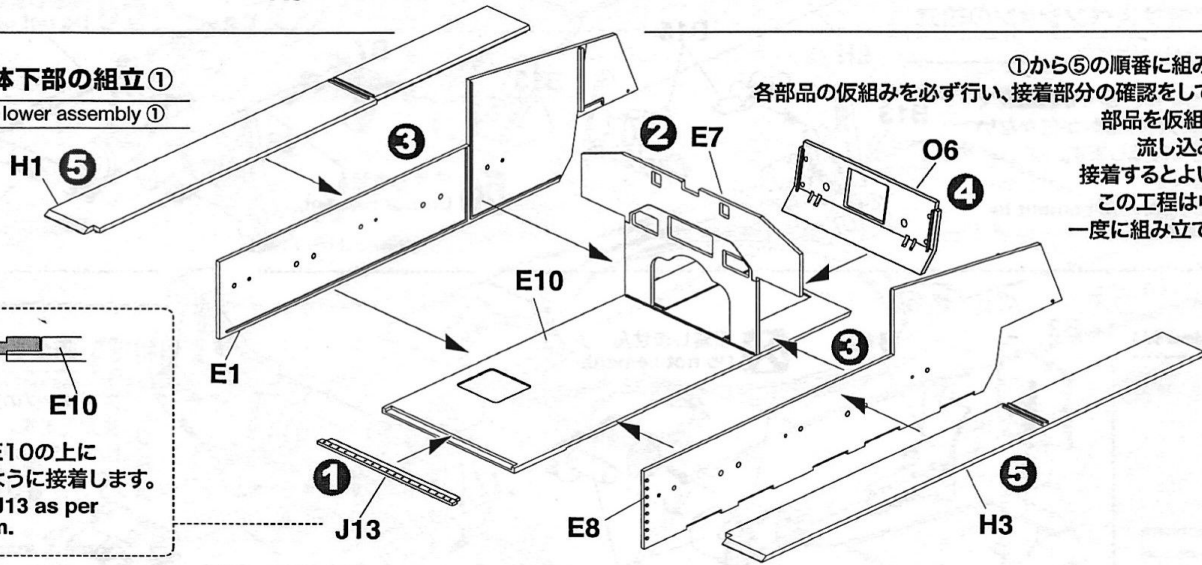
Hull lower assembly ①

①から⑤の順番に組み立てます。
各 부품の仮組みを必ず行い、接着部分の確認をしておきます。
部品を仮組みしてから
流し込み接着剤で
接着するとよいでしょう。
この工程は中断せずに
一度に組み立てて下さい。

【拡大図】

J13 E10

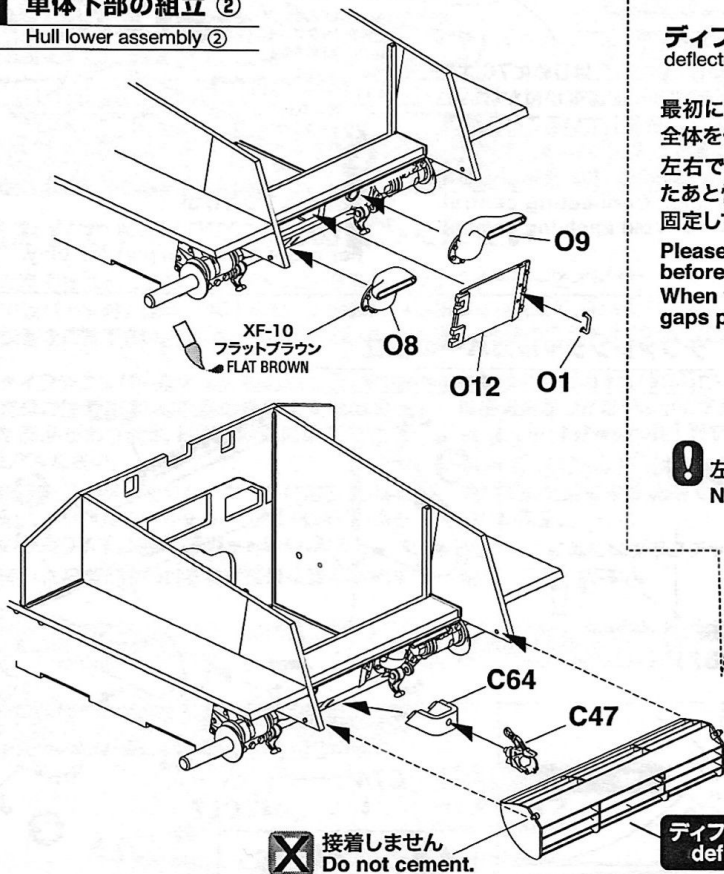
J13はE10の上に
重ねるように接着します。
Install J13 as per
diagram.



⓪
アイドラーホイール基部(M12)は履帯を
取り付ける時に回転させてテンションを
調節できるようにするため接着しません。
When installing tracks, turn idler base
(M12) to adjust tension in the track.

4 車体下部の組立 ②

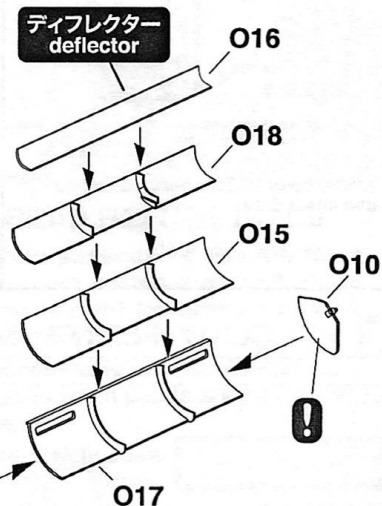
Hull lower assembly ②



ディフレクターの組立 deflector assembly

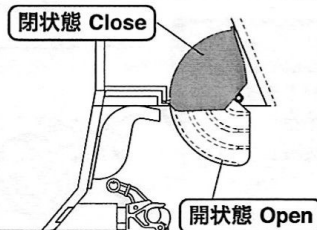
最初に接着剤を少しだけ付けて全体を仮組みします。左右でズレがないことを確認したあと慎重に流し込み接着剤で固定してください。

Please dry fit Deflector parts before cementing. When verified there are no gaps please cement.



【原寸図】 Scale=1/1

【側面】 Side view

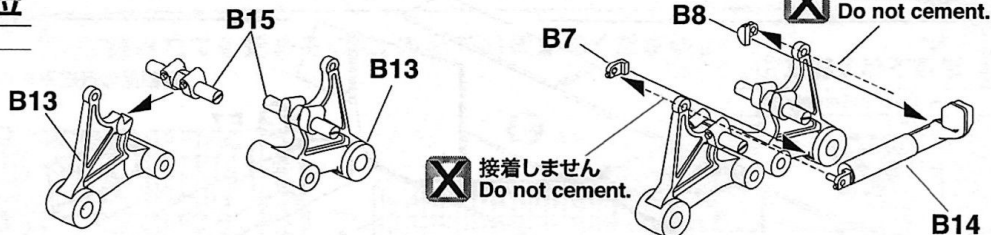


5 水平懸架サスペンションの組立

Suspension assembly

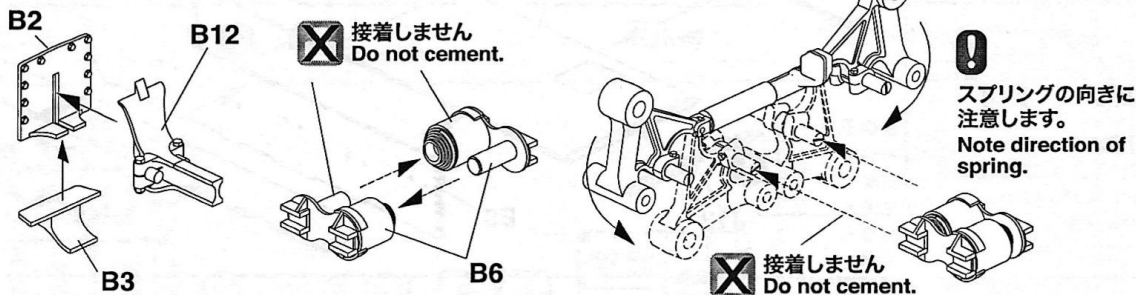
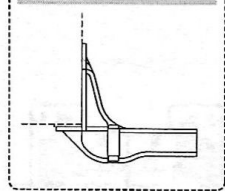
サスペンションは全部で6個組立てます。可動部分に接着剤が付かないように、慎重に作業します。

Make 6 bogies.
Note avoid applying cement to moving parts.

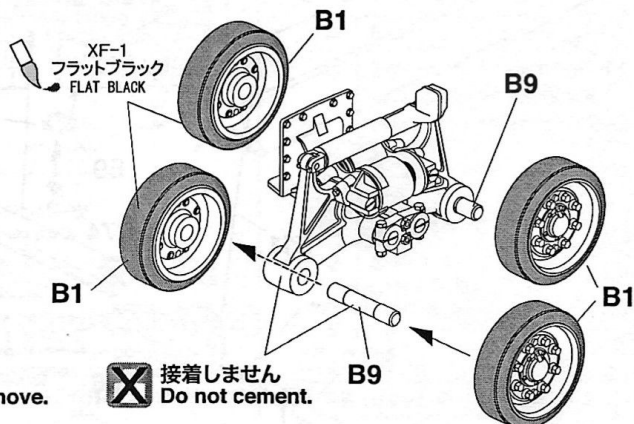
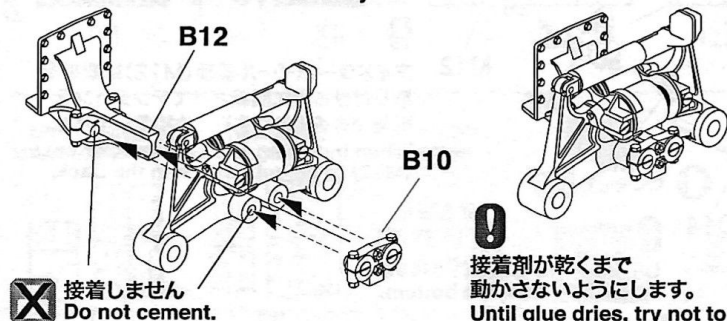


【原寸図】 Scale=1/1

【側面】 Side view



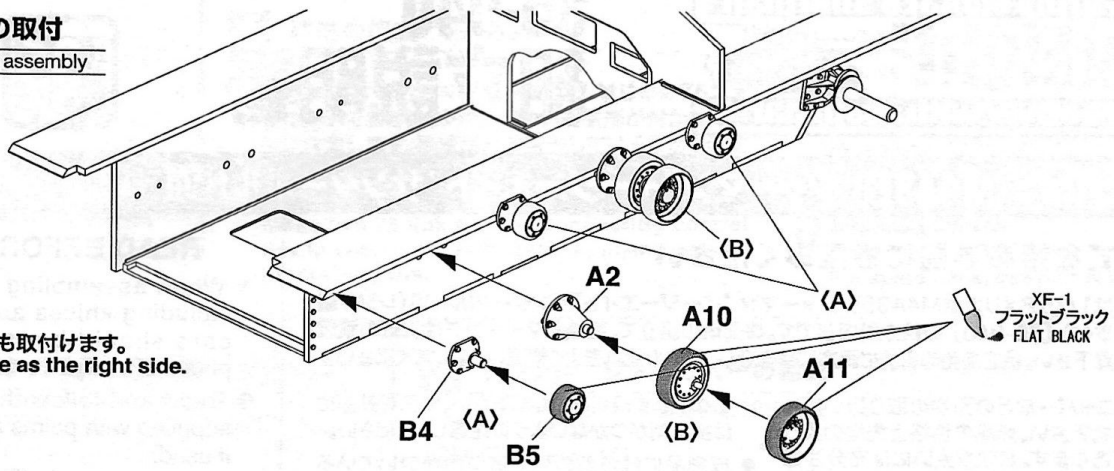
サスペンションアームを可動させるため、B10はB12の先端部だけに接着します。
Suspension arm moves so apply cement to the ends of B10 and B12 only.



6 上部転輪の取付

Return Roller assembly

右側も取付けます。
Same as the right side.

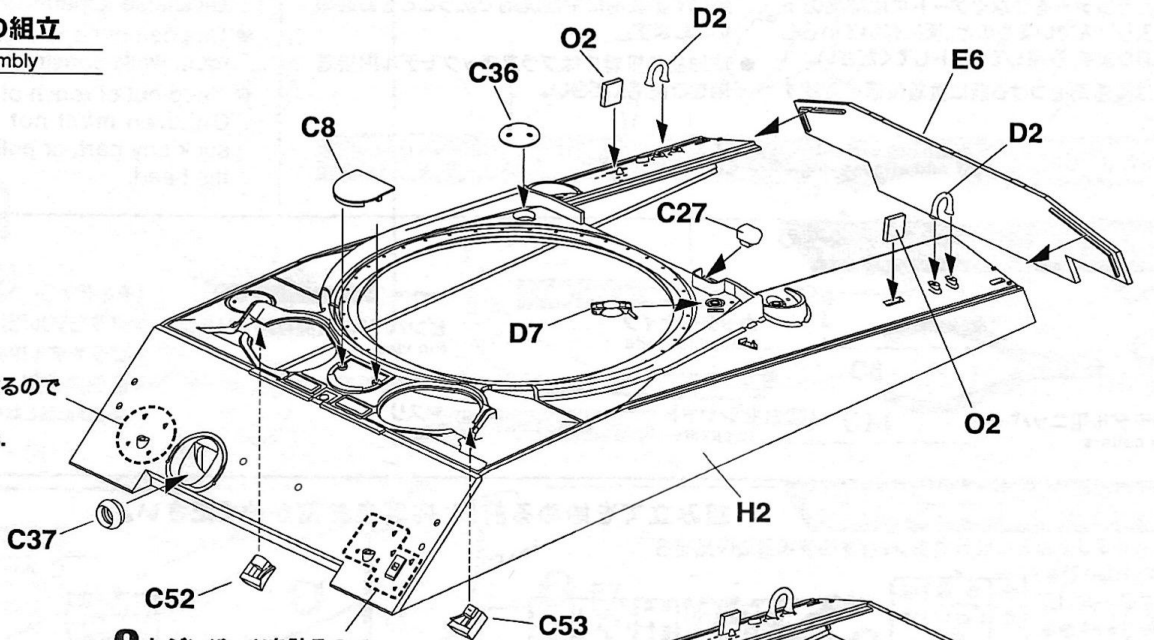


7 車体上部の組立

Hull top assembly

レジンパーツを貼るので
削り取ります。
Sand off Details.

レジンパーツを貼るので
削り取ります。
Sand off Details.



8 車体上部の取付け

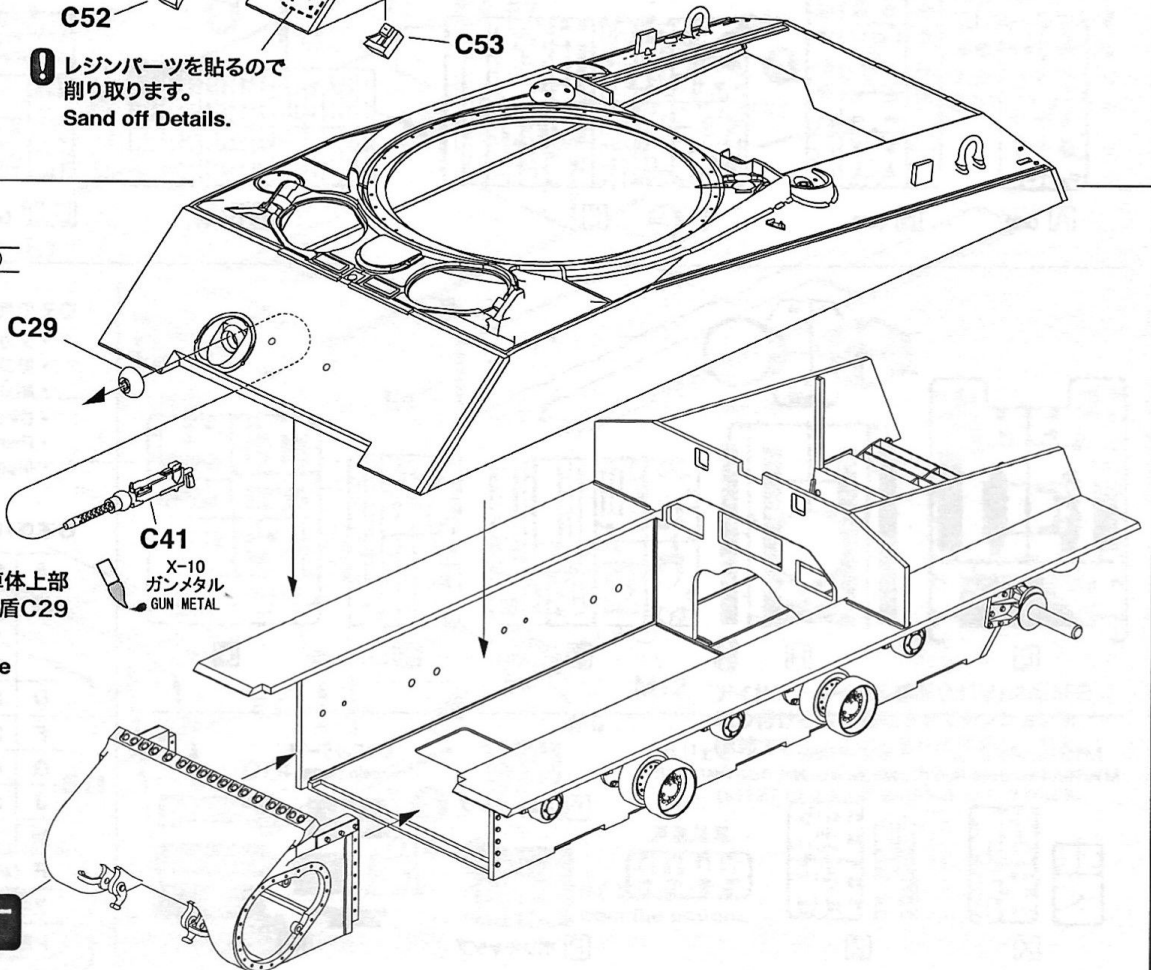
Hull top assembly(cont)

車体上部は浮いていないか良く確かめながら
しっかり接着してください。

Take care gluing
Hull top securely.

車体前方機銃C41は車体上部
には接着せずに機銃防盾C29
にのみ接着します。

Part C41 must only be
glued to part C29.



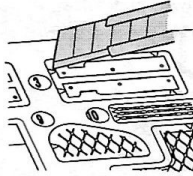
デファレンシャルカバー
Differential cover

エッチングパーツについて

- エッチングパーツの切り出しには、下に厚めのプラ板等を敷いてカッターナイフなどで慎重にカットして下さい。切り出しの際、下が柔らかいとパーツが変形します。
- 切り出したエッチング部品はブリッジ(繋ぎ目)の部分をやすりなどできれいに成形して下さい。
- 直線部分の曲げ加工には専用工具を使うか、金尺等をしっかり当ててすれないように丁寧に曲げて下さい。

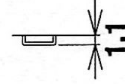
- 接着にはゼリー状瞬間接着剤か透明のゴム系接着剤をお使いください。
- 塗装前には金属用プライマーを塗布してください。

カッターで
切り離してください



ちょっとひと手間!

φ0.3mm位の真鍮線等を使用してハッチに取っ手を付けると、よりリアルに仕上がります。下の原寸図を参考に加工してください。

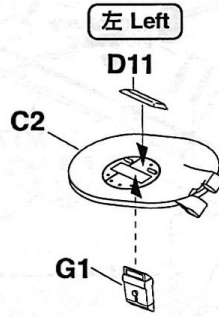
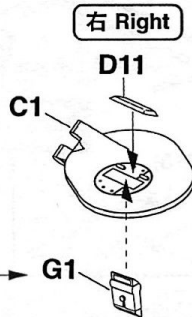
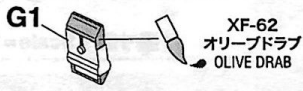


For Detail up Using φ 0.3 mm brass wire for handles. (not included)

9 ドライバースハッチの組立

Drivers hatch assembly

⑧ ペリスコープ(G1)は透明か色付きの部品を選びます。
The periscope (G1) is a clear part. Paint as per the color annex.



【原寸図】 Scale=1/1



エッチング7を図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。
PE7 is bent as per drawing.

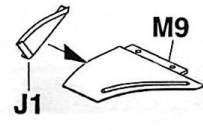
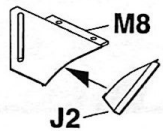
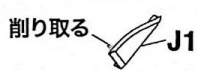
10 車体上部部品の取付け Hull upper part installation

〈フロントフェンダー〉 Front fender

右 Right

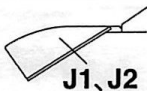


左 Left



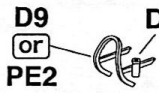
〈側面図〉

Note: J1, J2 position

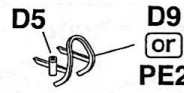


〈ライトガード〉 Light Guard

右 Right



左 Left



- ※ レジンパーツ装甲板の凸部分の外側にライトガードを合わせませう。
- ※ Light guard is put outside of the guide.

〈ヘッドライト〉 Headlight

2個作ります。
Make 2.



【原寸図】 Scale=1/1



PE2は図を参考に曲げて使用します。
PE2 is bent as per drawing.



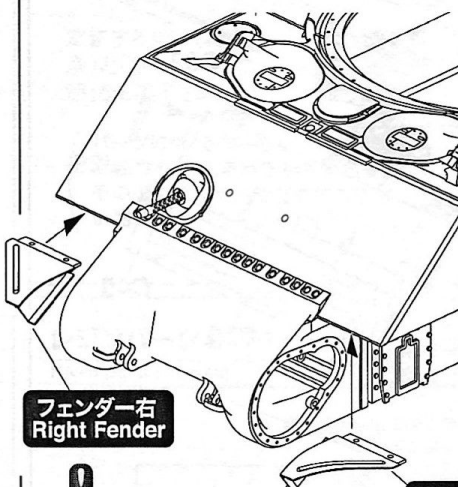
〈レジンパーツの取付け〉 Resin parts installation

※ レジンパーツの取り扱いについては、P7を参照してください。

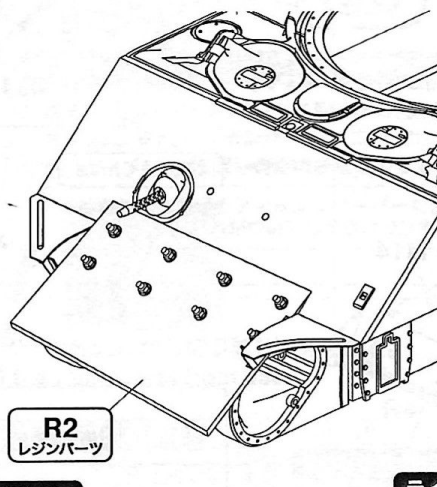
① フェンダーを取付けます。
Fender install.

② レジンパーツ(R2)を取付けます。
Resin parts (R2) install.

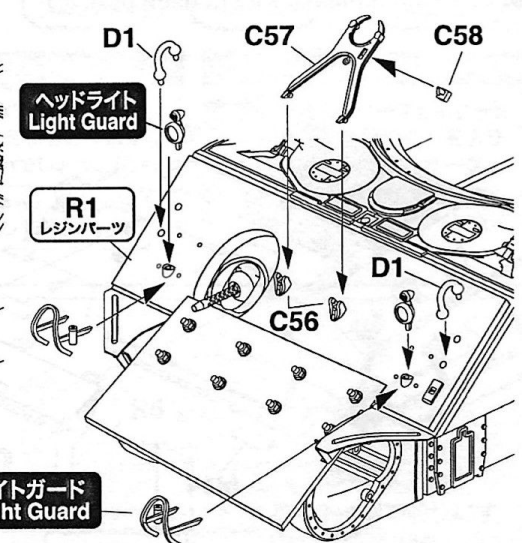
③ レジンパーツ(R1)と車載部品を取付けます。
Resin parts (R1) and Hull upper parts install.



フェンダー右
Right Fender



R2
レジンパーツ

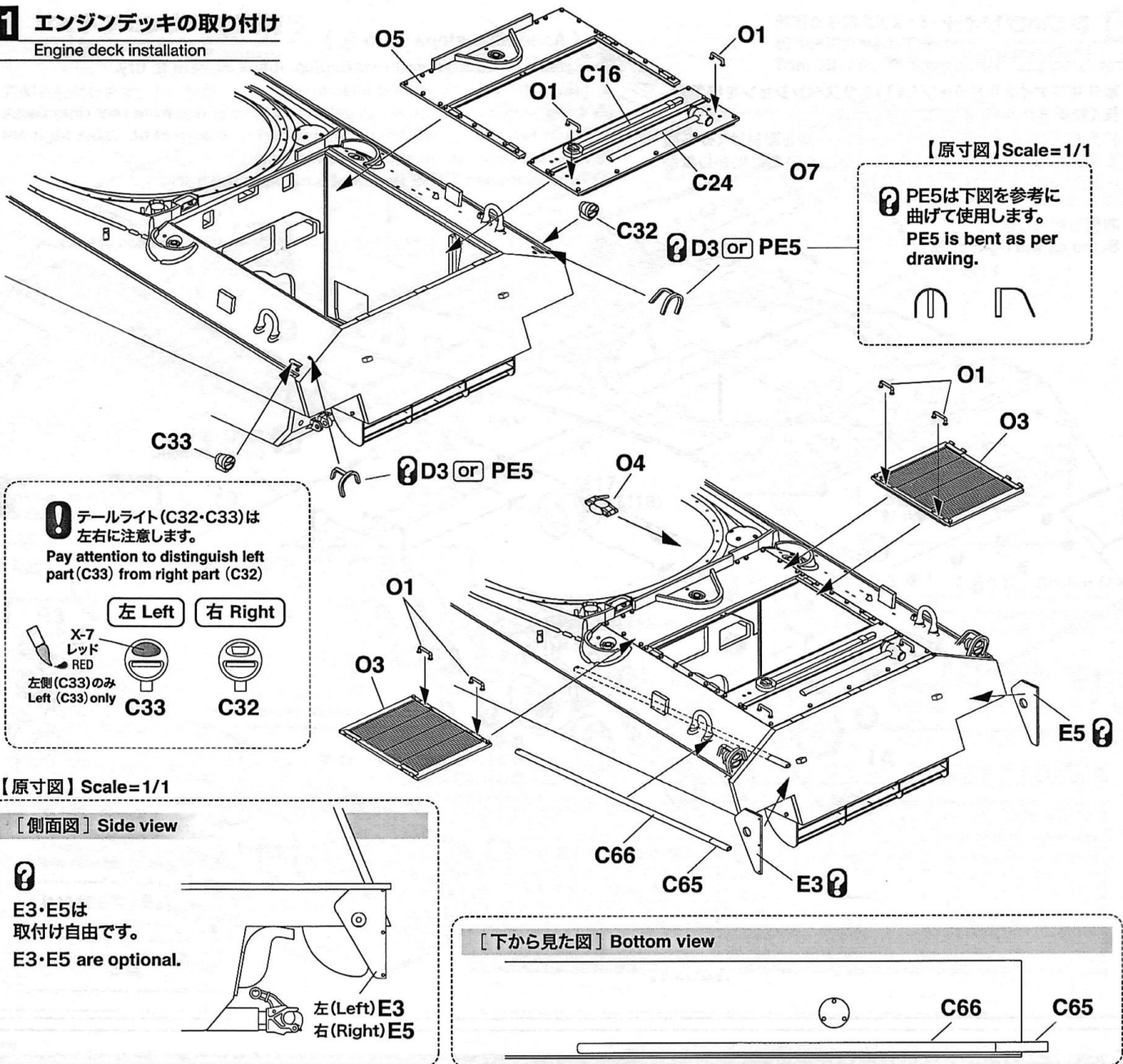


ライトガード
Light Guard

左右のフェンダーは車体上部からはみ出さないように注意して取付けます。
Fender should not protrude past the side of the upper hull.

11 エンジンデッキの取り付け

Engine deck installation



【原寸図】Scale=1/1

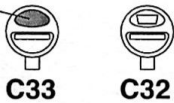
PE5は下図を参考に曲げて使用します。
PE5 is bent as per drawing.



テールライト(C32・C33)は左右に注意します。
Pay attention to distinguish left part (C33) from right part (C32)

左 Left 右 Right

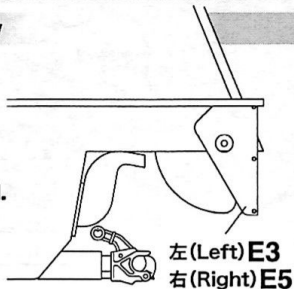
X-7
レッド
RED
左側 (C33)のみ
Left (C33) only



【原寸図】Scale=1/1

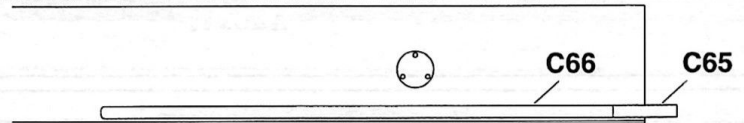
【側面図】Side view

E3・E5は取付け自由です。
E3・E5 are optional.



左(Left) E3
右(Right) E5

【下から見た図】Bottom view



12 車体右側部品の取り付け

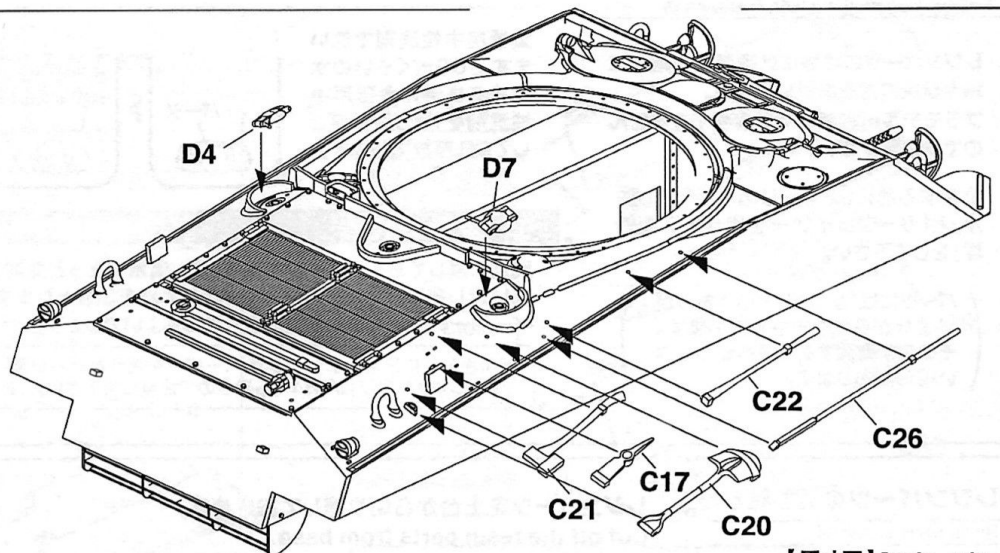
Hull right side installation

〈OVM(車外装備品)の塗装について〉

アメリカ製の軍用車両の車外装備品は基本的にオリーブドラブで塗装されていました。本製品でも塗装指示は車体色との前提に立ち、個別の塗装指示はしてありませんが、使用中に色ははげたり、汚れなどの表現をすると、単調にならずにリアルになるでしょう。

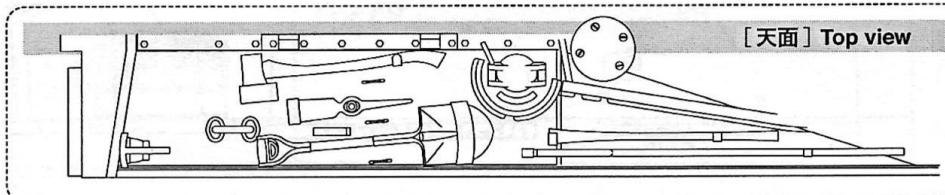
〈Hull Accessories Painting Guide〉

American hull accessories were basically olive drab. Even when painted the paint usually came off showing the olive drab or base material.



【原寸図】Scale=1/1

【天面】Top view



13 履帯の取り付け

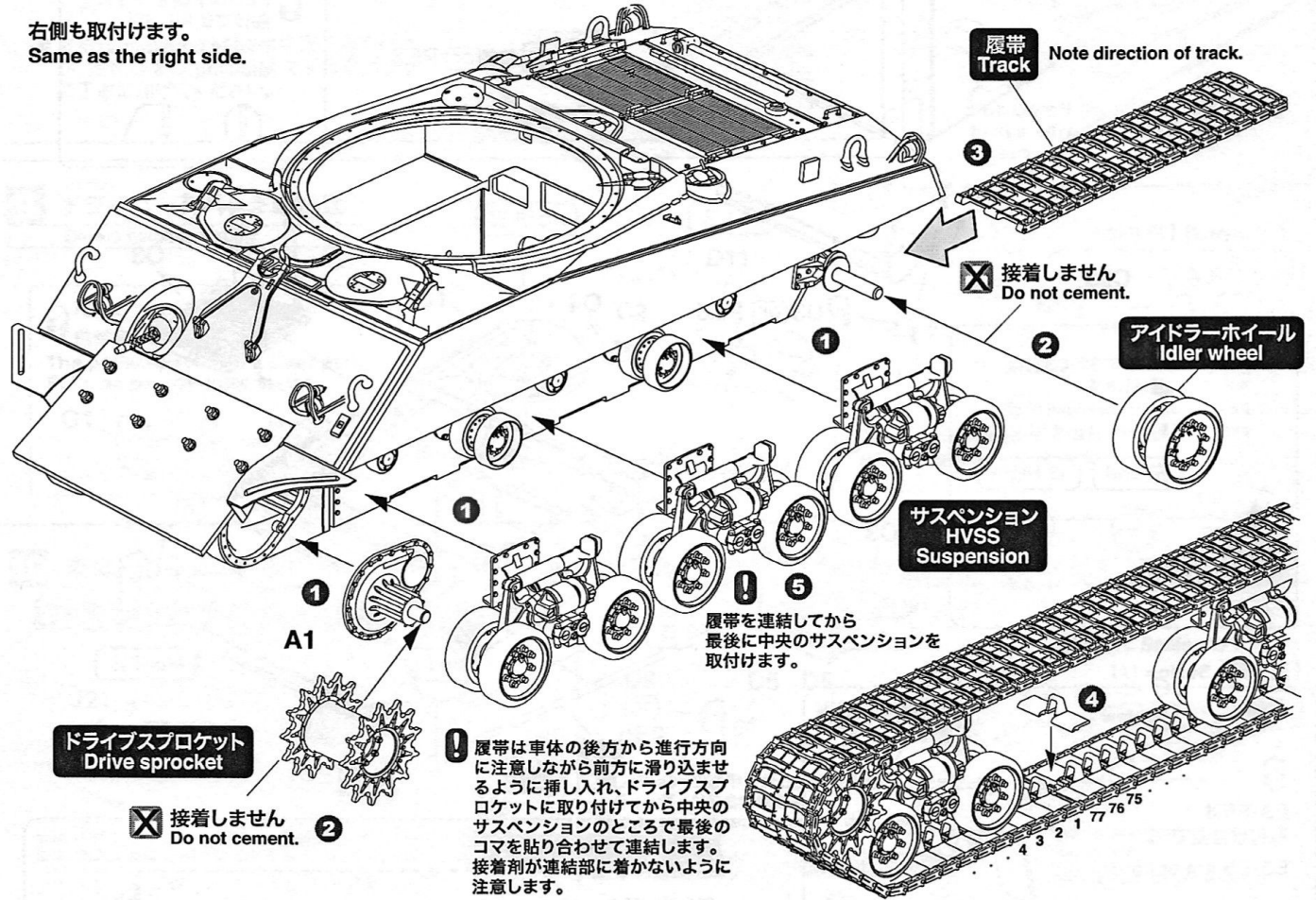
HVSS suspension

車体にファイナルドライブ (A1) とサスペンションを接着し、良く乾燥させます。
 ドライブsprocketとアイドラーホイールを取付けてから履帯を連結し、アイドラーホイールの基部を慎重に動かしながらテンションを調整します。

右側も取付けます。
 Same as the right side.

< Assemble steps ① to ⑥ >

- ① Install A1 and front and rear bogies. Allow cement to dry.
- ② Install drive sprocket and idler wheel.
- ③ Wrap track around drive sprocket and idler wheel from rear direction.
- ④ Insert last track link from the inside and take care of fit.
- ⑤ Attach central bogie after installing track.
- ⑥ Turn idler base (N12) to adjust tension in the track.



レジンパーツの取り扱いについて

Helpful Tips working with Resin parts

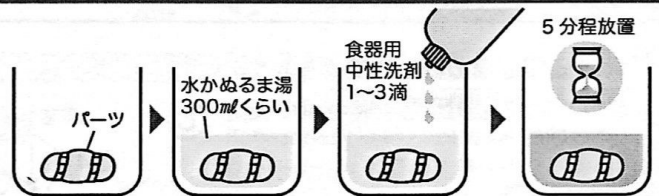
レジンパーツの接着には瞬間接着剤かエポキシ接着剤をお使い下さい。
 プラモデル用接着剤では接着できませんのでご注意ください。

塗装する前に、あらかじめ「パーツの洗浄」と「サーフェイサーを使った下地処理」をして下さい。

(パーツには「離型剤」というものが微量ながらに塗布されています。そのまま塗装すると塗料がのらない場合があります。)

① 洗浄

食器用中性洗剤で洗います。300ml くらいの水かぬるま湯に食器用中性洗剤を1~3滴程落とし5分程放置します。



② 乾燥

洗剤に浸してあったパーツを取り出し、流水でさっと洗剤を洗い流します。キッチンペーパーなどで水をふきとります。ペーパーの上で放置して乾燥させるのもよいでしょう。

※ふきとりに普通のティッシュペーパーを使うとパーツ面に繊維の「ホコリ」がついてしまうので注意して下さい。

③ 塗装下地処理

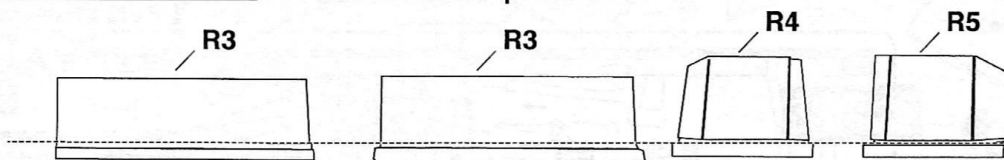
塗装下地剤(サーフェイサー)を使って、塗料のりをよくします。市販のサーフェイサーをお使いください。

レジンパーツの切り離し

Resin parts separate

レジンパーツを土台から切り離しておきます。

Cut off the resin parts from base.



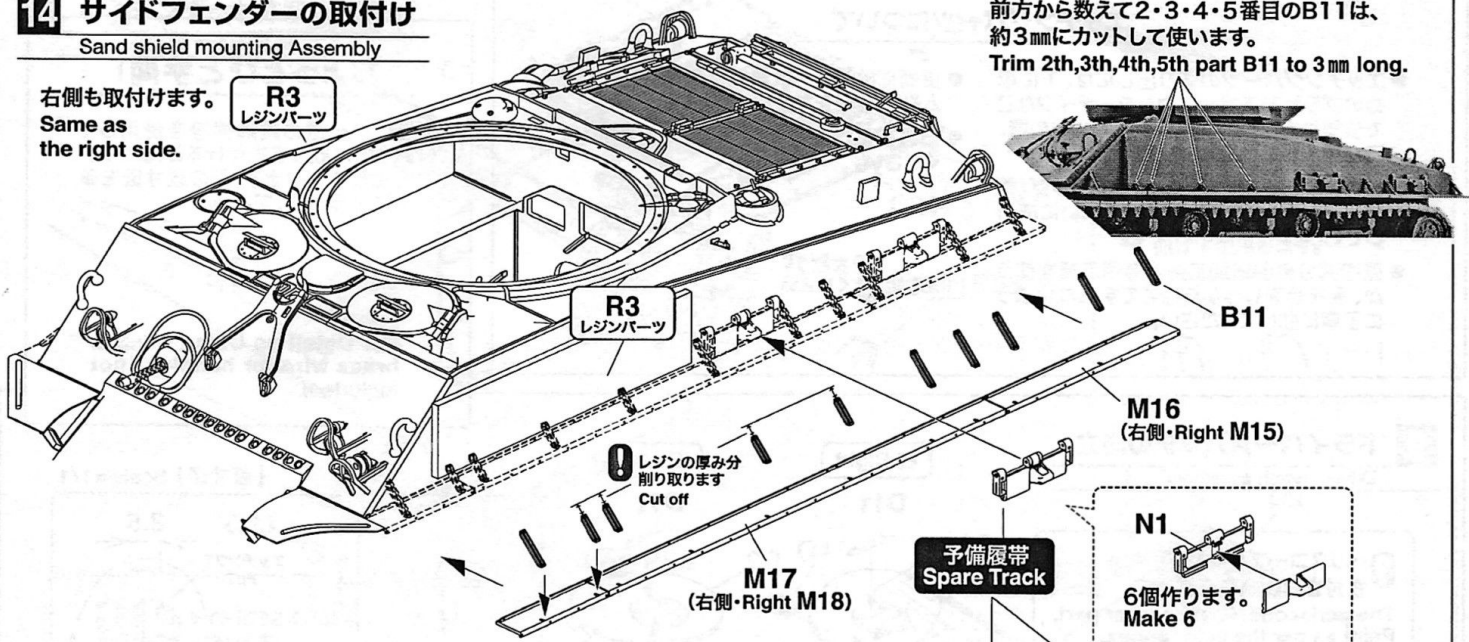
このラインで切り離す
 Cut at this line.

14 サイドフェンダーの取付け

Sand shield mounting Assembly

右側も取付けます。
Same as
the right side.

R3
レジンパーツ

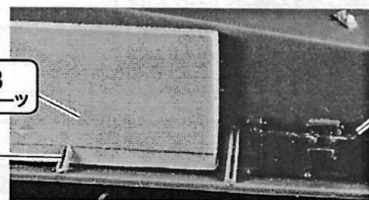


前方から数えて2・3・4・5番目のB11は、
約3mmにカットして使います。
Trim 2th,3th,4th,5th part B11 to 3mm long.

【拡大図】

R3
レジンパーツ

B11



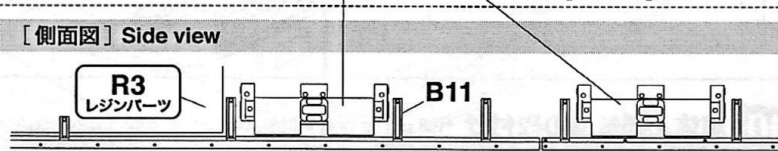
予備履帯
Spare Track

【原寸図】 Scale=1/1

【側面図】 Side view

R3
レジンパーツ

B11



【側面図】 Side view

前方から2～5番目のB11は、レジンパーツ(R3)の
厚みを削り取ります。

Trim 2nd, 3rd, 4th, & 5th brace to fit
new resin amor plate.

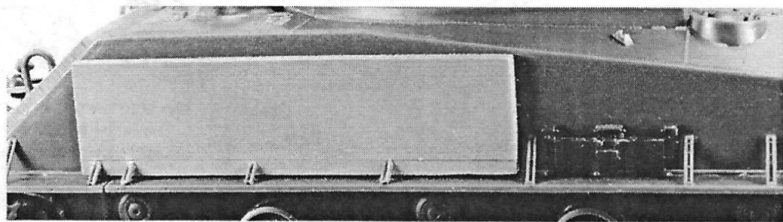
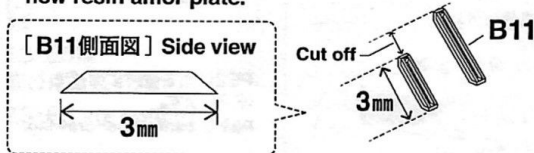
【B11側面図】 Side view

3mm

Cut off

3mm

B11



15 リヤパネル部品の取り付け

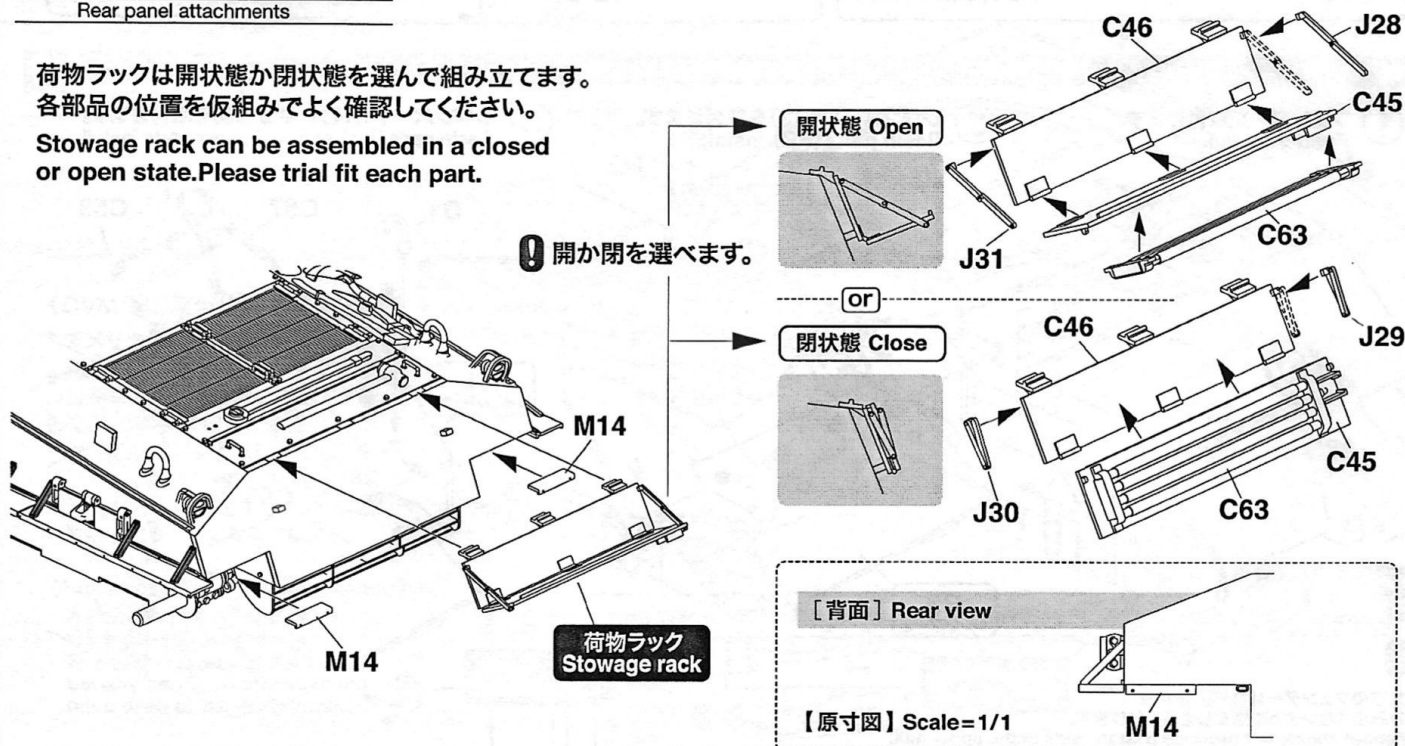
Rear panel attachments

荷物ラックは開状態か閉状態を選んで組み立てます。
各部品の位置を仮組みでよく確認してください。

Storage rack can be assembled in a closed
or open state. Please trial fit each part.

開か閉を選べます。

▶ 〈荷物ラック〉 Storage rack



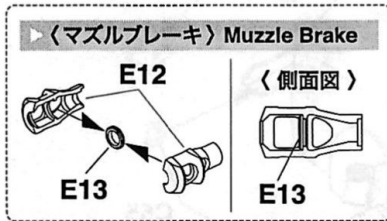
【背面】 Rear view

【原寸図】 Scale=1/1

M14

16 主砲の組立

Gun assembly

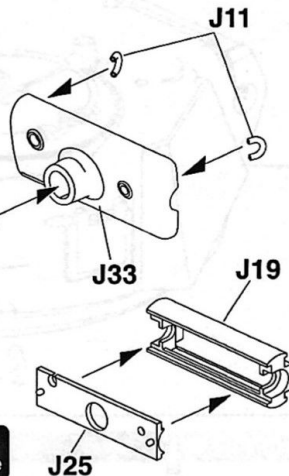


マズルブレーキ
Muzzle Brake

J17+J18

砲身
Gun mount

砲架
Cradle



主砲の塗装
Paint Guide

〔天面図〕
Top view



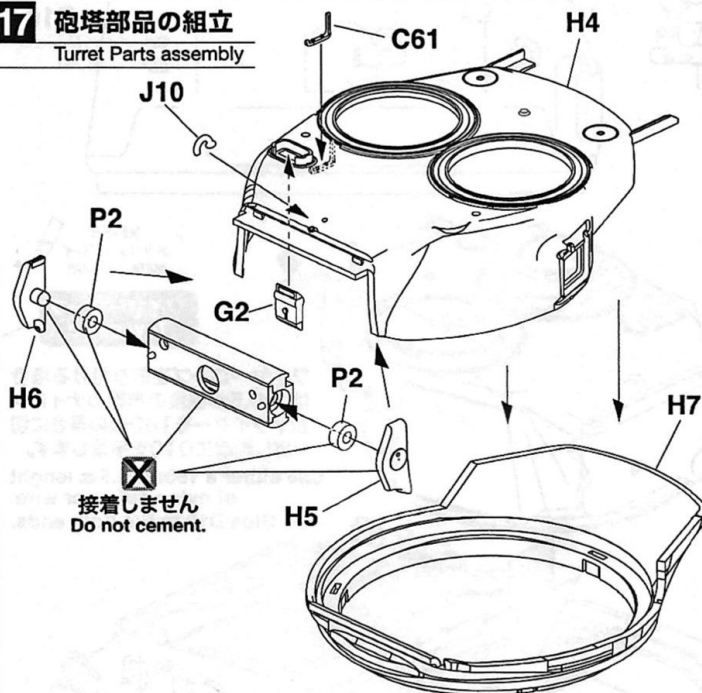
〔側面図〕
Side view

3.5

砲身の根元は無塗装の車輛もありました。
The base of the barrel was natural metal due to the recoil action.

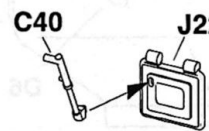
17 砲塔部品の組立

Turret Parts assembly

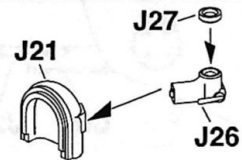


✕
接着しません
Do not cement.

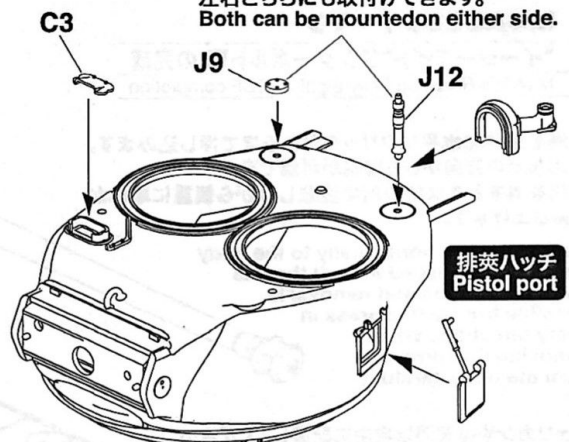
〈排莢ハッチ〉 Pistol port



〈ベンチレーターカバー〉 Ventilator cover



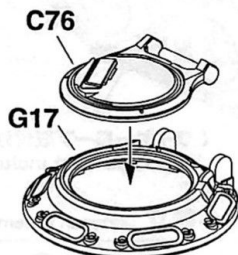
左右どちらにも取付けできます。
Both can be mounted on either side.



18 キューポラの組立

Cupola assembly

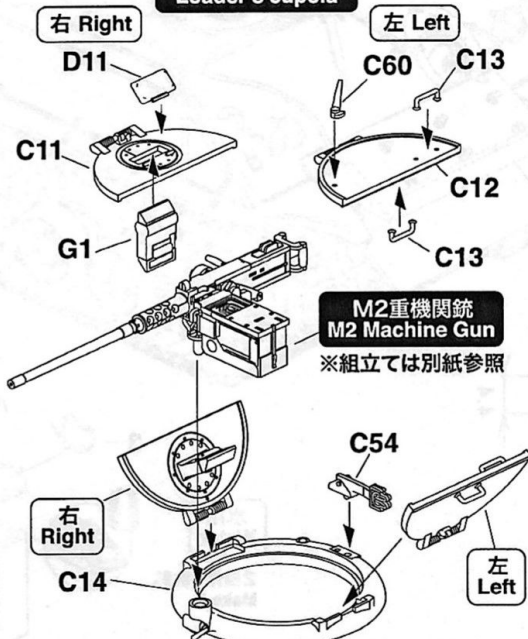
車長用キューポラ
Commander's cupola



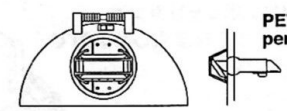
表側はビジョンブロックの部分を塗り残して車体色で塗装します。そのままでは砲塔との合わせ部分が見えてしまうので、裏側はグレーなどで塗装するとよいでしょう。

Paint the cupola body color except for the vision blocks. Paint the inside sides of the vision blocks grey but not the actual vision block which remains clear.

装填手用キューポラ
Loader's cupola



〈ペリスコープガード〉 Periscope guard



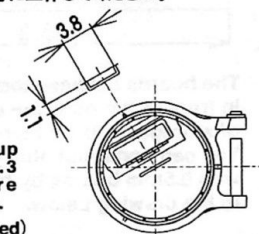
エッチング7
PE7

エッチングを図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。

ちょっとひと手間!

φ0.3mm位の真鍮線等を使用してハッチに取っ手を付けると、よりリアルに仕上がります。原寸図を参考に工作してください。

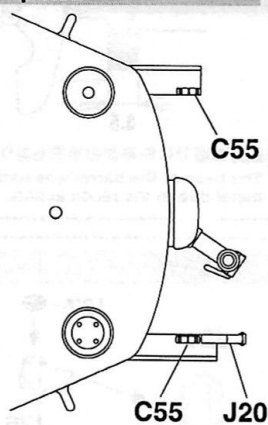
For Detailup Using φ0.3 brass wire for handles. (Not included)



19 砲塔後部の組み立て

Rear Turret assembly

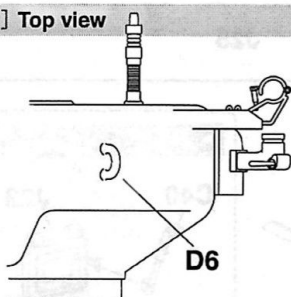
[上面] Top view



C55

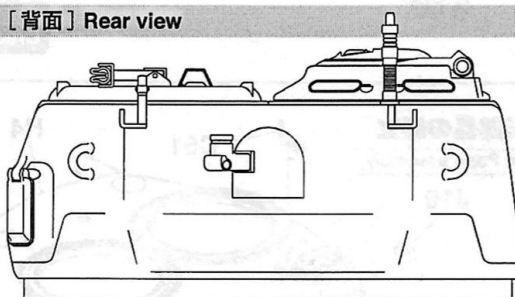
J20

[側面] Top view

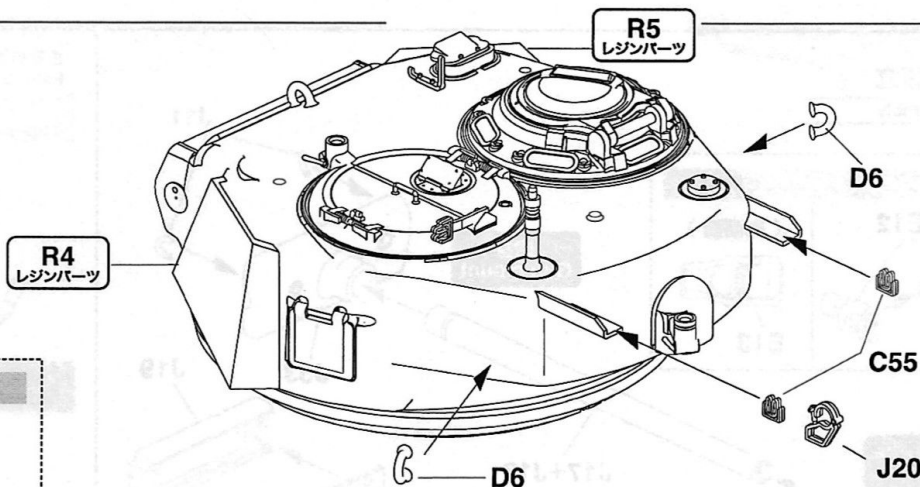


D6

[背面] Rear view



D10



R4
レジンパーツ

R5
レジンパーツ

D6

C55

J20

20 M4A3E8シャーマン

“イージーエイト”サンダーボルトVIIの完成

M4A3E8 Sherman Easy Eight JGSDF completion

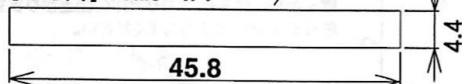
砲塔を車体に水平にクリックがあるまで押し込みます。360度どの方向からも着脱が可能です。砲塔を外すときは持つ所に注意しながら慎重に車体から持ち上げます。

Push the turret horizontally to the body until there is click. Installation and removal is possible from 360 degrees in every direction. When removing the turret, rise from the body carefully.

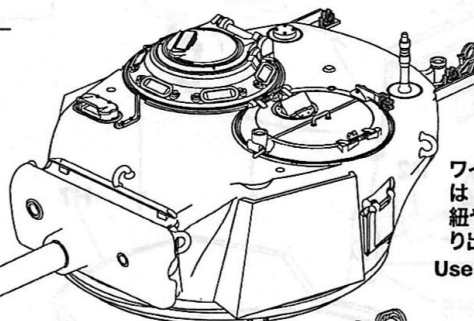
ジェリカンや弾薬箱は自由に配置してください。車体前面のフェンダーの間に荷物受けとして板などを取り付けている例があります。下の原寸図を参考に0.5mm厚程度の板で自作してもよいでしょう。なおガソリン用ジェリカンは車体前面には通常搭載しないのでご注意ください。

〈荷物受け板〉
Front storage board

【原寸図】 Scale = 1/1



The boards between the fenders in front of the body are examples of storage facilities being installed. You can construct this yourself with 0.5mm boards by referring to the drawing below.

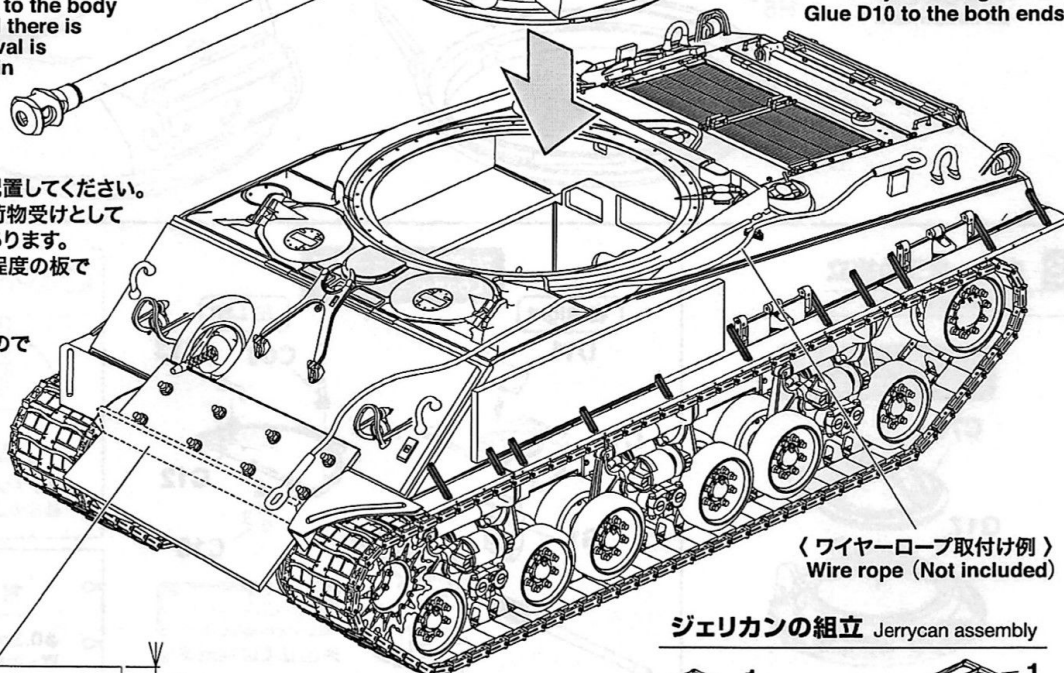


XF-56
メタリックグレイ
METALLIC GRAY

ワイヤーロープ
Tow cable

ワイヤーロープを取り付ける場合はΦ0.5mm程度の市販のナイロン紐やワイヤーを160mmの長さで切り出し両端にD10を接着します。

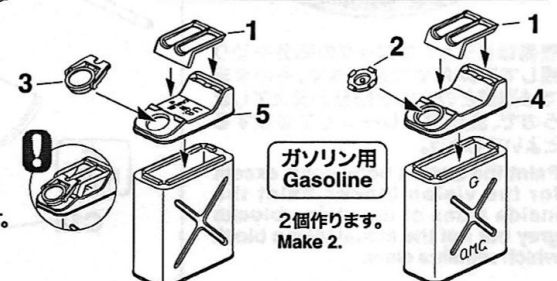
Use either a 160mmΦ0.5mm length of nylon string or wire. Glue D10 to the both ends.



160mm

〈ワイヤーロープ取付け例〉
Wire rope (Not included)

ジェリカンの組立 Jerrycan assembly



水用
Water

2個作ります。
Make 2.

ガソリン用
Gasoline

2個作ります。
Make 2.

1/35 アメリカ軍 M4A3E8 シャーマン「イージーエイト」サンダーボルトVII (レジン製 装甲板パーツ付)

解説

戦後の各国の主力戦車の中でも世界最強戦車の1台にあげられるアメリカのM1戦車はエイブラムスと名付けられている。エイブラムスの名称は第二次大戦から朝鮮戦争、ベトナム戦争と激動の時代をアメリカ陸軍のコマンダー、指揮官として活躍したクレイトン・エイブラムスにちなんで付けられたものだ。1972年から74年にかけてアメリカ陸軍参謀総長を務めたエイブラムスは1968年から72年にかけてベトナム戦争においてベトナム派遣アメリカ軍司令部の指揮官としてベトナム戦争終結に向けて尽力。朝鮮戦争では1953年から54年にかけて第I、第X、第IX部隊の参謀長として活躍したのである。

そんなエイブラムスはその名を広く知られるようになったのは第二次世界大戦のことであった。第二次大戦におけるエイブラムスはパットン将軍率いるアメリカ第3軍の第4機甲師団第37戦車大隊の指揮官として参加。中でも1944年の12月、第37戦車大隊を指揮してドイツ軍に包囲された第101空挺師団を中心としたバスターニュ守備隊の救出に向かい、苦戦しながらも見事にドイツ軍を撃破してバスターニュに到着。救出作戦を成功に導いて見せたのである。その後もドイツ本国への進撃を続け、連合軍勝利に貢献。その指揮能力はパットン将軍をして「私には優秀な同僚がいる。彼は世界チャンピオンだ」と言わしめるほど信頼され、高く評価されていたのである。

第二次大戦で活躍したエイブラムスは大戦中に数台の戦車を乗り継いでいます。それらの車両にはサンダーボルトのニックネームがつけられていました。彼の名前を一躍高めたバスターニュ進撃の時にはM4A3シャーマンのサンダーボルトVIIに搭乗していたといわれていますが、第二次大戦でエイブラムスが最後に愛車としたのがサンダーボルトVIIです。車体側面には「サンダー

ボルトVII」のニックネームが大きく描かれ、存在を主張。その車体には追加装甲が施されているのが大きな特徴でした。

ベースとなっている車両はイージーエイトと呼ばれるM4A3E8シャーマン。大戦中に生産された数多くのM4シャーマン戦車シリーズの中でM4A3E8は大戦中の最終型となったタイプで、1944年8月から生産開始。主砲には76.2mmの戦車砲を搭載して優れた攻撃力を誇っていました。足回りには水平懸架式サスペンション、HVSSサスペンションを装備。幅広の履帯を装着して高い走行性能を発揮しました。エンジンはフォードGAA V型8気筒ガソリンエンジン。車体は溶接車体タイプで、M4シャーマン戦車の集大成ともいえる車両です。エイブラムスが搭乗したサンダーボルトVIIでは現地で改造された増加装甲板が車体左右側面、車体前面、さらに、砲塔の両側面に装着され、防御力を一層高めていました。先陣を切って部隊を指揮したエイブラムスならではの装備が施された車両だったのです。

カラーナンバー対応表

※近似色です

タミヤカラー TAMIYA COLOR	GSI クレオス・Mr.カラー GSI Creos・Mr.COLOR
X-7 レッド	3 レッド
X-10 ガンメタル	28 黒鉄色
X-11 クロームシルバー	8 シルバー
X-12 ゴールドリーフ	9 ゴールド
XF-1 フラットブラック	33 つや消しブラック
XF-6 コッパー	10 カッパー
XF-10 フラットブラウン	131 赤褐色
XF-56 メタリックグレイ	28+30 (黒鉄色+フラットベース)
XF-62 オリーブドラブ	38 オリーブドラブ2
XF-63 ジャーマングレイ	40 ジャーマングレイ
XF-57 カーキドラブ	304 オリーブドラブ

アフターサービスについて

部品の不足や不良に関しては、無償で正規の部品を送付させていただきます。

お手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)、数量を明記の上、メールまたはFAX、お手紙のいずれかでご請求ください。

またお客様都合による部品ご請求については、実費で部品をお分けいたしております。右記連絡方法のいずれかでご連絡いただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

メール / FAX での受付

〈Mail〉 info@asukamodel.com
 FAX. 054-203-2103

お手紙での受付 / 部品代金の送付先

〒422-8027 静岡市駿河区豊田 3-5-30
 有限会社 アスカモデル 部品請求係



有限会社アスカモデル
 asukamodel.com

塗装&デカール例 Paint & Marking guide

【塗装例】
Marking EX.

所属部隊
Unit 第4機甲師団第37機甲大隊
37th Tank Battalion 4th Armored Division

場所
Field ドイツ
Germany

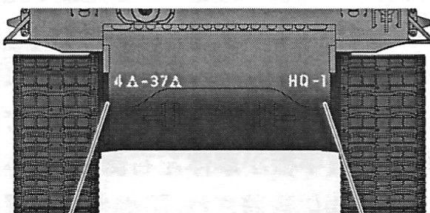
期間
Date 1945年
1945

〔前面〕 Front view

車体前面は、レジンパーツには貼らずに
車輛本体に貼ります。
The marking put on the main vehicle body.

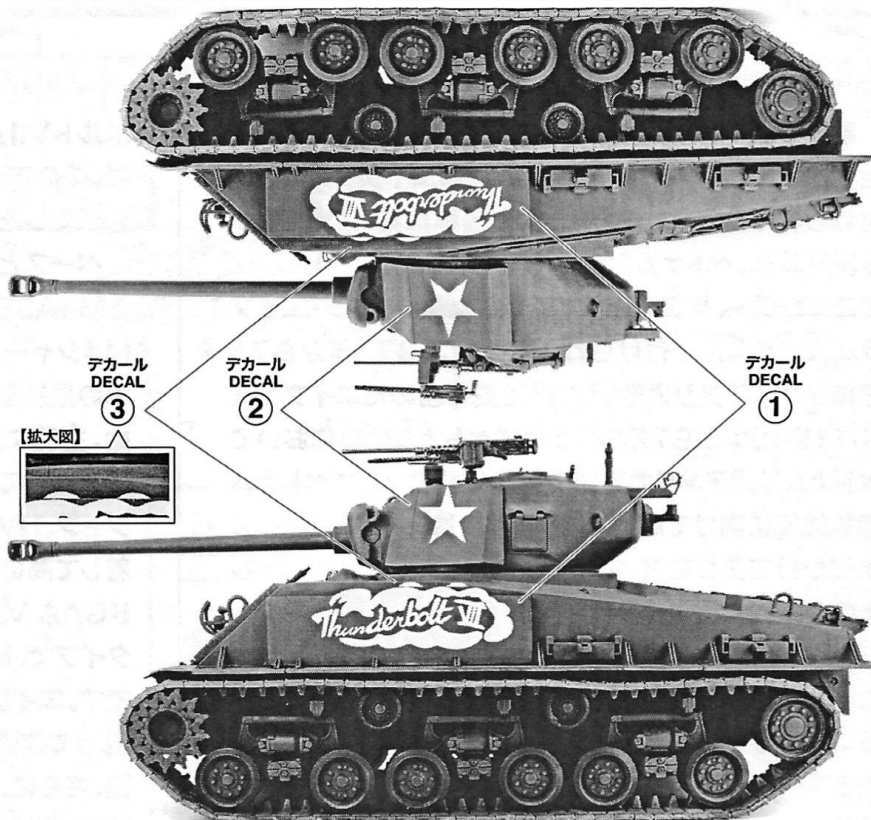


〈車輛本体〉 Main vehicle body



〔背面〕 Rear view

〔側面右〕 Right side view



〔側面左〕 Left side view



■デカールの貼り方

1. 貼りたいデカールを切り取ります。
2. 切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒ほど浸します。
3. 台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置いて余分な水を吸い取らせます。
4. 台紙の端を持ち、デカールをスライドさせて所定の位置に貼ります。
5. 指先に少量の水をつけて、少しずつすらしながら微調整します。
6. デカール内側に残った水や気泡を柔らかい布や綿棒などで押し出すように取り除きます。
7. 貼ったデカールが充分乾燥するまでは絶対に触らないようにご注意ください。
8. モールドなどの表面の凹凸に馴染みにくいときは、蒸しタオルや市販のデカール軟化剤などを使用してください。

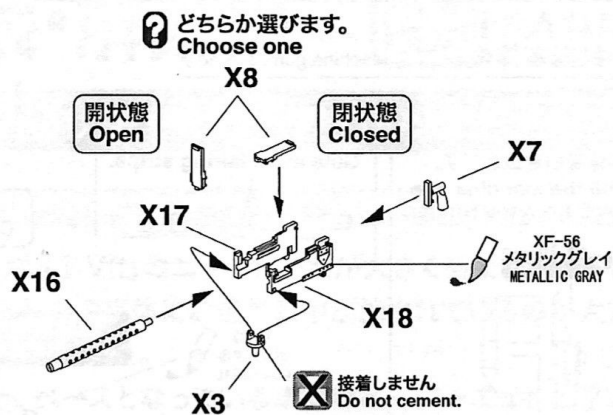
DECAL APPLICATION

- ① Cut off decal from sheet.
- ② Dip the decal in tepid water for about 10sec.
- ③ Place on a clean cloth.
- ④ Hold the backing sheet edge and slide decal on to the model.
- ⑤ Move decal into position by wetting decal with finger.
- ⑥ Press decal down gently with a soft cloth until excess water and air bubbles are gone.
- ⑦ Until decal dries try not to touch.
- ⑧ It is convenient to use the hot towel and the decal softener to make them fit surfaces of parts.

A 機銃本体の組立 Machine gun assembly

第二次世界大戦中、アメリカ軍で最も一般的に使用されたM1919A4機関銃です。キューポラ上に取り付けるM1919A4機関銃の組み立てを行います。非常に細かい部品が多いので慎重に組み立てましょう。

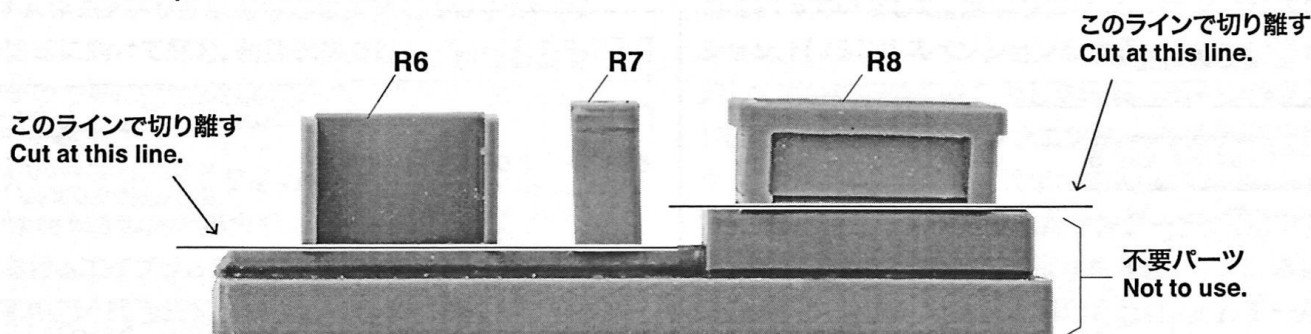
This page instruction assembles cupola M1919A4 machine gun.



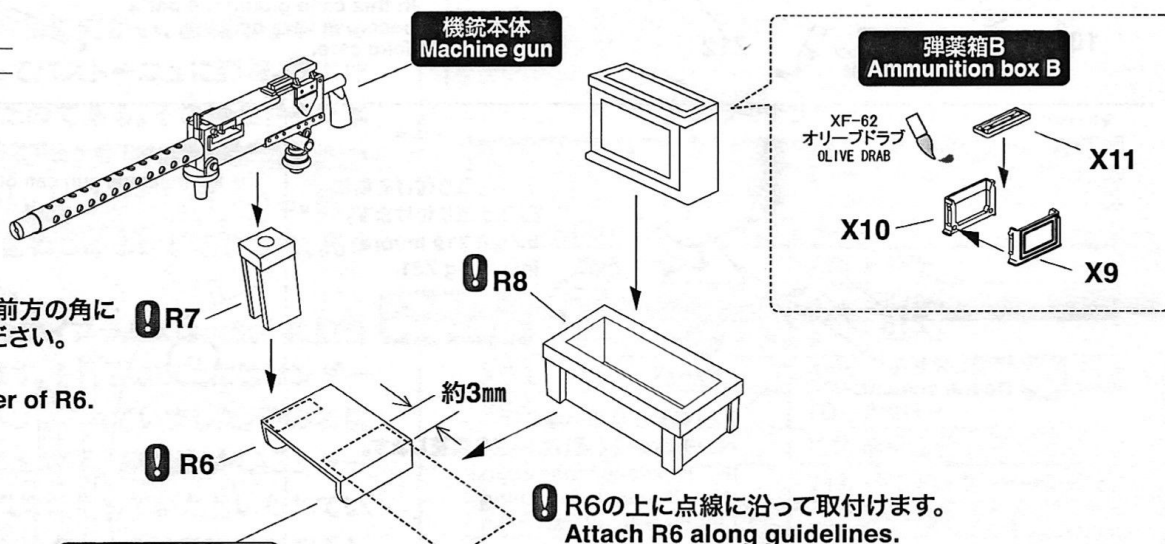
B レジンパーツの切り離し Cut off the resin parts

レジンパーツを土台から切り離します。
Cut off the resin parts from base.

レジンパーツの接着には瞬間接着剤をご使用ください。
Use Cyanoacrylate glue for resin parts.

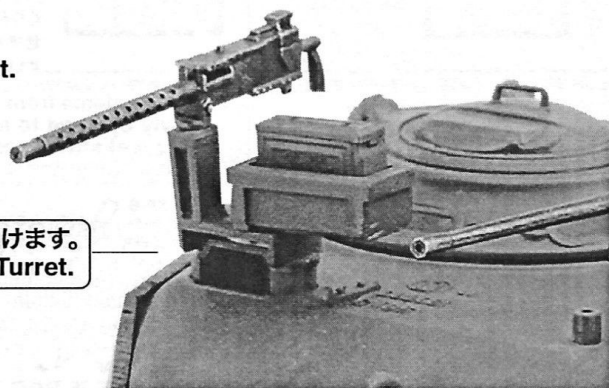


C 機銃本体の取付け
Machine gun installation



砲塔に取付けます。
Install to Turret.

R6は角が丸い方が前です。
Round corners towards the front.



砲塔に取付けます。
Install to Turret.

キューポラ上に取り付けるM2重機関銃の組み立てを行います。
非常に細かい部品が多いので慎重に組み立てましょう。
This page instruction assembles cupola M2 machine gun.

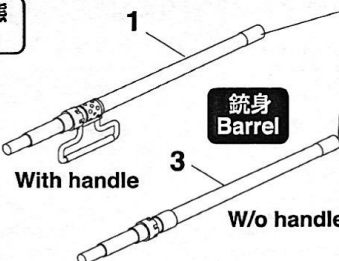
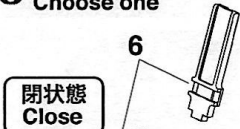
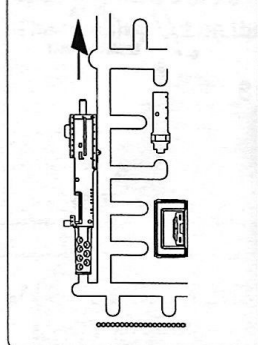
A 機銃本体の組立 Machine gun assembly

ランナーから機銃本体を引き抜きます。
Pull the machine gun itself from the runner.

ゲートの跡を整形します。
Gate mark fairing stripe.

② どちらか選びます。
Choose one

② どちらか選びます。
Choose one



X-10
ガンメタル
GUN METAL

機銃本体
Machine gun

XF-1
フラットブラック
FLAT BLACK

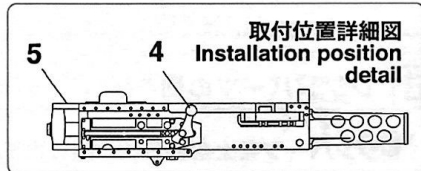
OR

XF-10
フラットブラウン
FLAT BROWN

XF-1
フラットブラック
FLAT BLACK

OR

XF-10
フラットブラウン
FLAT BROWN

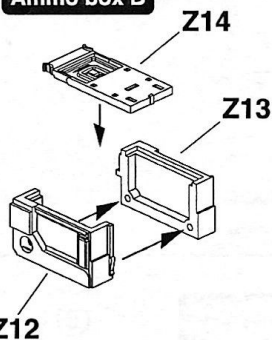
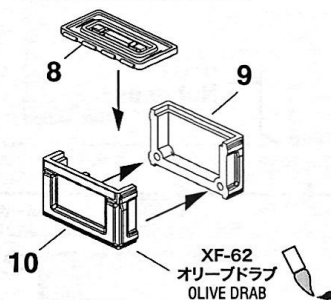


B 弾薬箱の組立

Ammunition box assembly

100発用弾薬箱
100 round ammo box

弾薬箱 B
Ammo box B

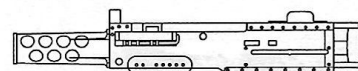


XF-62
オリーブドラブ
OLIVE DRAB

C 揺架の取付

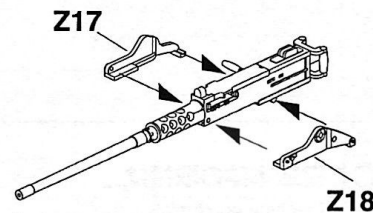
Cradle installation

機銃本体を取り付けず揺架のみで組み立てることもできます。
この場合は接着部分が非常に小さくなるので注意してください。



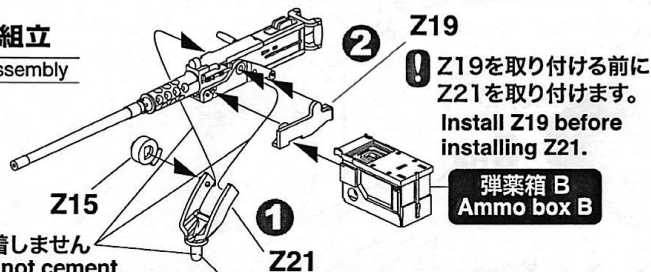
揺架の付く部分のリベット模様を削り取ります。
Shave off rivet pattern.

Cradle installation.
Please note: If the machine gun is not to be installed, it is possible to install only the cradle.
In this case gluing the parts becomes very delicate. Take care.



D 揺架の組立

Cradle assembly



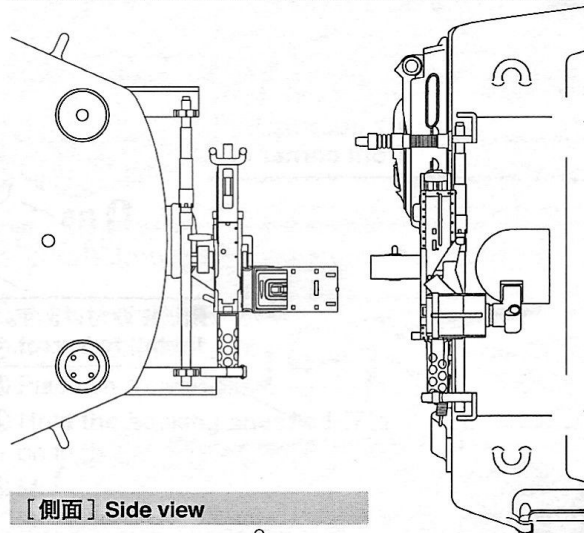
✕ 接着しません
Do not cement.

Z21の軸がゆるい場合は
ペンチ等で軽く潰して固さを調整します。
IF Z21 axis is loose adjust
the stiffness by crushing
Lightly with pliers.

機銃は僅かな工作で砲塔後部に収納することもできます。
The M2 machine gun can be stored at the rear of the turret.

[天面] Top view

[背面] Rear view



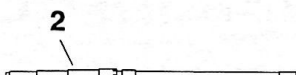
[側面] Side view

参考
Reference



【原寸図】 Scale=1/1

予備銃身
Spare barrel



本体から取り外した状態で
使用するときはこの部品を使
います。

Please note spare barrel
differs from the main
barrel.

弾帯
Cartridge belt

弾帯はお湯に漬けながらゆっ
くり何回か手で曲げて馴染ま
せませす。急激に曲げると折れや
すいのでご注意ください。

Use the steam from hot water and bend
slowly by hand to make cartridge belt
more realistic. Please don't let the belt
bend suddenly.

XF-6
コッパー
COPPER

XF-56
メタリックグレイ
METALLIC GRAY

X-12
ゴールドリーフ
GOLD LEAF

